

## 京都府知事賞

### 「二つの祖国の間で考える」

京田辺市立培良中学校 2年

白 岩 璃 奈



大家好、我叫白岩璃奈。我的兴趣是美术、我很喜欢动漫。

皆さん、こんにちは。私の趣味は絵を描くことで、漫画とアニメが大好きな中学二年生です。

私は、日本人の父と中国人の母を両親に、この世に生を受けました。家庭では、中国語で会話をし、学校では日本語を話し、今日まで過ごしてきました。母の母国である中国と現在生活している日本の両方の文化に触れながら、豊かな子ども時代を過ごしているのです。

これが、私にとっては当たり前の毎日で、友人から、「これ中国語で何て言うの。」と尋ねられたり、母の料理の餃子のおいしさを熱く語り続けています。

しかし、最近、私の目に触れるニュースは、中

国についての悪口という、私にとっては気分の良くない文字の羅列です。

想像や印象によって中国人全体が貶められることはいけなく感じ、腹立たしさで胸が張り裂けそうになります。私に正しいことを教えてくれ、優しく慈しんでくれる母と、母を生み育ててくれた中国を傷つけられたような気がしていません。二つの祖国の間で、両国のすばらしさを実感しながら十三年間を生きてきた私にとって、最近のぎくしゃくした雰囲気は、心の片隅でずしりと重たいしこりとして、少しずつ重みを増しています。

しかし、私は特別に中国が好きだという訳でもありません。その理由は、どちらの国にも、そこにしか分からない課題があり、様々な人達がそれに基づき思いを抱えているからです。また、両国の祖先たちが築いてきた歴史の中で、未解決のわだかまりがあることも事実だからです。しかし、自分の国を顧みることなく、他国の批判をするのは、正しいやり方だとは思えません。二つの国を祖国とし、その間で今を生きている私だからこそ、どちらの側に寄ることなく、正しいと思うことを正々堂々と言いたいのです。

皆さん、一つの事象を取り上げてその国の人全てが悪いというのは間違っていると思います。間違いを見つけたら、そのままにせず、正しい道に導くための手を差し伸べる優しさを持つてください。

理想を述べているなあと解っています。何かを

口にするときには、理性よりも感情が先行してしまうこともよく理解しています。だからこそ、よい関係を築くための第一歩として、お互いの国の文化に理解を示すことが大切です。今まで知らなかったことを、質問して解決していくような努力をするうちに、互いの国の本当の姿が見えてくるはずですよ。

そんな風に考えると、歩み寄る第一歩は、とても簡単、身近な人とのコミュニケーションを大切にすることではないでしょうか。国と国という大きなもの同士の関係だけでなく、誰にでもできる私と誰かの小さなコミュニケーションで良いのです。重大にとらえずに、明るく軽やかに身近なものとしてとらえてみるのです。例えば、中学校に入学した二つの小学校の生徒同士が、興味を持ちあひ、仲良くなり、学校生活で切磋琢磨する。クラスが団結して行事に取り組み、同じ方向性を持って将来を夢見る。三年後、道は違っても、未来を見据えながら一緒に一歩を踏み出す。

どうですか、皆さん。こんなことを想像しながら過ごすことは楽しいと思いませんか。私一人では力不足ですが、皆さんが少しでも共感し行動してくださいましたら、必ず実現します。

私達が大人になった頃には、世界中の誰もが、スムーズにコミュニケーションを取れるようになることを夢見ています。

ありがとうございます。謝謝。